

# 中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-C08

申請日	2011/10/3	承認日	委員長	印
レジメン登録	2023/10/1	仮承認日	承認者	印

FOLFIRI + Panitumumab	病名	大腸癌	外科	提出医
<b>対象</b>	EGFR陽性の切除不能の進行・再発の大腸癌 1次治療以降			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m <sup>2</sup> 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)															
			1	7	15	20	22	25	30									
ベクティビックス (パニツムマブ)	6mg/kg	div	○			○												
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>	div	○			○												
イリノテカン塩酸塩	150mg/m <sup>2</sup>	div	○			○												
フルオロウラシル	400mg/m <sup>2</sup>	div	○			○												
フルオロウラシル	2,400mg/m <sup>2</sup>	div	○→			○→												

投与間隔・休薬期間等: 14日=1コース

1コース (1日目から15日目まで)

2コース (16日目から30日目まで)

- 【投与処方例(前投薬など)】治療前には、CVポートを留置すること
- ※0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルター(PVCフリー使用)
  - \* 当院の院内共通セット登録/EGFR阻害薬「皮膚障害予防セット」を使用すること。
- 症状出現時は、Grade別に対応・治療薬を処方。皮膚障害時には、薬剤師に相談。
- \* 治療開始前に、UGT1A1の遺伝子多型を調べておくこと。
  - \* 多量の腹水・胸水のある患者、イレウス患者等には禁忌(詳しくは添付文書を参照)

\*RAS(KRAS/NRAS)野生型のみ適応。

- ① メインルート【緑】生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤-1】生理食塩液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1V+ポララミン5mg 2A+デキサート /div 30分  
(デキサート:初回量16mg、2回目以降8mg)
- ③ メイン【赤-2】生理食塩液100mL /div 30分
- ④ メイン【赤-3】生理食塩液100mL+ベクティビックス /div 60分
- ⑤ メイン【白-1】生理食塩液100mL /div 30分
- ⑥ メイン【白-2】5%ブドウ糖液250mL+イリノテカン /div 2時間
- ⑥' Y側管【水色】5%ブドウ糖液250mL+レボホリナート /div 2時間 } 同時に
- ⑦ メイン【黄】生理食塩液50mL+フルオロウラシル400mg/m<sup>2</sup> /div 全開
- ⑧ メイン【青】生理食塩液1000mL+フルオロウラシル2400mg/m<sup>2</sup> /div 46時間

※ インフューザーポンプ使用の場合(外来外来療法)

携帯型⑧' 生理食塩液100mL+フルオロウラシル

(生食の量は5-FUとの合計が140mLになるように調整) /div 46時間 (3.7mL/hr)

参考文献 ベクティビックス適正使用ガイド

**制吐剤セット処方④**

Day2.3 デカドロン錠4mg 1錠(分1 朝食後)